

(15) - 1 令和4年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市文化会館			
所在地	四日市市安島二丁目5番3号		設置年月：昭和57年8月1日	
指定管理者	名称 公益財団法人四日市市文化まちづくり財団 代表者 理事長 小林 長久 住所 四日市市本町9番8号			
担当部課 (問合せ先)	シティプロモーション部 文化課 TEL：059-354-8239 E-mail：bunka@city.yokkaichi.mie.jp			
設置目的	市民の文化、教育、福祉等の増進に資する。			
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市文化会館の設置及び管理に関する条例			
施設の概要	敷地面積(m ²)	20,681.00	延床面積(m ²)	13,883.00
	設備の概要	第1ホール 収容人数 1,786人 第2ホール 収容人数 593人 第3ホール 収容人数 300人 第4ホール 収容人数 400人 展示室 第1展示室・第3展示室・第4展示室・常設展示室 会議室 第1会議室・第2会議室・第3会議室・和室 練習室 第1練習室・第2練習室・第3練習室 リハーサル室 第1リハーサル室・第2リハーサル室 駐車場 約400台		
事業概要	(1) 文化活動のための施設の提供に関すること。 (2) 文化活動に関する情報の提供に関すること。 (3) 文化事業の企画及び実施に関すること。 (4) その他会館の設置目的を達成するために必要な事業に関すること。			

■ モニタリングの総合コメント

文化会館の管理運営状況については、「市民の文化、教養、福祉等の増進に資する」という目的に沿って、(1)文化活動のための施設の提供、(2)文化活動に関する情報の提供、(3)文化事業の企画及び実施、などが十分に達成されています。

業務は、条例や規則を遵守し、適正に実施されています。施設運営や利用者への対応は、市民が公平・平等に利用できるよう内部規定に基づき運用されており、施設の維持管理についても仕様書等に基づき適切に行われています。委託・提案事業は、「四日市市文化振興条例」及び「四日市市文化振興ビジョン」を踏まえて行われており、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行ったうえで安全・安心に各事業が実施され、計画通りに開館40周年記念事業を遂行しています。

また、利用者ニーズを把握すべく、施設利用者や催し物に訪れた方からの意見を幅広く徴するためのアンケートを実施し、問題点等について対応に努めています。併せて、毎月開催する現地での連絡調整会議等により、市と状況や認識を共有しています。

令和4年度の来館者数は計画値450,000人に対し実績値333,655人であり(達成率74.1%)、1日を3区分にした施設区分利用率は計画値63.0%に対し実績値51.8%でしたが、前年度の来館者数(205,292人)と施設区分利用率(37.2%)を大きく上回りました。新型コロナウイルス感染症拡大への対策としていた施設の利用制限がなく、引き続き感染対策は実施しつつも文化活動が回復してきたことが増加した要因と考えられます。

事業収支は44,163,413円の赤字であり、前年度に続く赤字となっていますが、入場料等収入を増加させていくことで、この赤字幅は縮小されていき、バランスの取れた収支になるものと考えます。また、指定管理者は一定の資産を有しており、継続的かつ安定的なサービスを提供することに問題はない、と判断します。

以上のことから、総合的に判断して良好と評価します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

来館者数や利用率などの利用実績は、コロナの影響が残る中で計画には届きませんでした。これは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策による施設の利用制限がなく、文化活動が回復傾向を示しているためと考えられます。

今後もこの傾向は続くと思われませんが、一方で各事業の入場率は50%を切っており、市民の文化芸術イベントを直接鑑賞するという意識は、まだあまり高まっていないように見受けられます。こうした状況を踏まえ、引き続き、来館者が安心して来場できるサービスを第一としつつも、より多くの方に来場していただけるような工夫のある取組みを求めます。

事業収支については、令和4年度も赤字となっています。コロナ禍の影響は依然として認められますが、四日市市の文化振興を担う公益財団法人として重要な役割が与えられていることをあらためて認識し、公益性のある事業を実施しつつ、収益を意識した魅力ある事業の開催に努めるなど創意工夫を進め、収支の改善に向けた取組みを求めます。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

「市民の文化・教育・福祉等の増進に資する」という目的に沿って、文化活動のための施設の提供、文化活動に関する情報の提供、文化事業の企画及び実施など適切に管理運営が行われました。施設運営や利用者への対応については、市民が公平・平等に利用できるよう内部規定に基づき運用されました。新型コロナウイルス感染症による影響が依然として残るなか、委託・提案事業のうち、実施したホール事業33事業（入場者17,386人）の入場率は47.1%で、目標値72.0%を大きく下回っただけでなく、前年実績の61.2%をも下回りました。アフターコロナにあって、今後は、文化活動の回復が見込まれるため、より多くの方に鑑賞していただけるような方策に取り組み、施設の効用が十分に発揮されることを期待します。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

「四日市市文化振興条例」及び「四日市市文化振興ビジョン」を踏まえ、「市民の文化と教養の向上に貢献すること」を基本方針に掲げ、事業内容に工夫を凝らし内容の充実に努めました。

令和4年度は、ウィズコロナの中で、感染症対策を行いながら、多くの事業を実施することができました。特に、開館40周年記念事業やコロナ禍で見送っていた事業をあらためて開催するなどの取組がみられました。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

職員の勤務体制については、時差出勤を行い、施設利用の申込みが多い月初めには受付の人員を増やすなど、適切な対応ができています。また、研修についても、新任係長研修のほか、臨時職員を含めた全職員が接遇やインボイス制度への対応の研修を受講するなど、サービスの質の向上や的確な運営に向けた取組がなされています。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

利用料金等の収入、管理費等の支出について、適正に処理され、領収書や経理関係書類も整理されています。施設の保守点検等に関する報告書類も整理されています。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

事件・事故や災害等の各種対応マニュアルが作成され、周知徹底が図られています。令和4年度は、2回消防訓練が行われ、うち1回はコンサート鑑賞中の地震発生という想定で行い、職員の誘導で実際に観客に避難していただく「避難訓練コンサート」が実施されました。

個人情報保護についても、日々の朝礼などで全職員に周知し、犯罪防止・秘密保持に努めています。

損害賠償責任保険に加入しており、リスク管理も行われています。

社会性（環境等への配慮）

不要な照明の消灯や、冷暖房機のスイッチオフを徹底するなど節電を心掛け、また、植栽を適切に管理するなど、環境への配慮がみられます。

事業収支

経済性

開館40周年記念事業やコロナ禍で見送っていた事業が行われるなど、事業開催数は増えましたが、入場者数は伸びず赤字幅が拡大しました。今後、文化芸術活動の再興は見込まれますが、観客の意欲の高まりは未知数です。魅力ある事業の企画とPRに努め、収支バランスを意識した管理運営を求めます。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された「令和4年度事業報告書及び決算報告書」（正味財産増減計算書）を分析した結果、文化・芸術の振興に関する事業は赤字となっており、全体としても赤字となっています。しかし、指定管理者は一定の資産を有しており、継続的かつ安定的なサービスを提供することに問題はないと判断します。

その他

障害者雇用に対する取組み

法人として1名を雇用しており、実雇用率は1.64%であることから、前年度から変わらず法定雇用率を下回っています。これは、前年度に対象雇用者が常勤から非常勤に変更したため人数換算が減少したことによるもので、実雇用者数は変わりませんが、法定雇用率に達するよう改善を求めます。

令和4年度 四日市市文化会館 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	318日	318日	0日	委託・提案事業開催数は、コロナ禍に実施できなかった事業の実施により、計画を上回りました。	適
開館時間	9時～22時	9時～22時	計画通り		適
委託・提案事業開催数	72回	99回	27回		適
自主事業開催数	—	—	—		—

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
施設区分利用率	第1ホール	71.4%	—	《施設区分利用率》 計画値 63.0% 実績値 73.9% 1日を3区分にした施設区分利用率は、計画値を10.9ポイント上回りました。 コロナ禍からウィズコロナへの移行の中で、施設の利用制限がなくなったことにより、利用が増加したものと判断されます。 《委託・提案事業（ホール事業）における入場率》 計画値 72.0% 実績値 47.1% 委託・提案事業のうち、実施できたホール事業33事業（入場者17,386人）の入場率は47.1%で、計画値72.0%を下回りました。 文化芸術活動は徐々に再興していますが、市民の文化芸術イベントを直接鑑賞するという意識はあまり高まっていないものと判断されます。	適
	第2ホール	79.2%			
	第3ホール	83.0%			
	第4ホール	84.3%			
	第1会議室	68.6%			
	第2会議室	89.3%			
	第3会議室	88.4%			
	和室	64.2%			
	第1リハーサル室	75.5%			
	第2リハーサル室	83.0%			
	第1練習室	68.6%			
	第2練習室	76.1%			
	第3練習室	65.4%			
	第1展示室	63.5%			
	第3展示室	65.4%			
第4展示室	56.6%				
合計	63.0%	73.9%	10.9%		
施設別来館者数	第1ホール	137,109人	—		適
	第2ホール	52,328人			
	第3ホール	27,550人			
	第4ホール	18,096人			
	第1会議室	2,488人			
	第2会議室	6,978人			
	第3会議室	6,587人			
	和室	2,310人			
	第1リハーサル室	6,256人			
	第2リハーサル室	6,969人			
	第1練習室	2,860人			
	第2練習室	1,529人			
	第3練習室	1,312人			
	第1展示室	38,625人			
	第3展示室	17,200人			
第4展示室	5,458人				
合計	450,000人	333,655人	△ 116,345人		
委託・提案事業参加者数（ホール事業）	29,112人	17,386人	△ 11,726人		

3. 事業収支

項目		実施計画	実施内容		検証・分析等	適否
				計画対比		
収入	利用料金収入	89,618,000	92,067,970	2,449,970	《利用料金収入》 新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策としての貸館の停止等がなかったことから、計画を上回りました。 《入場料等収入》 目標入場者数を下回った事業が多く、計画を大きく下回りました。 《補助金収入》 補助金の対象事業5事業が実施できたことから、計画を上回りました。 ※なお、チェックシート③-1における委託・提案事業の収入については、左表内（指定管理料、入場料等収入、広告収入、刊行物販売収入、友の会会費収入、補助金収入）の金額に含まれています。	適
	指定管理料	266,829,000	267,907,000	1,078,000		
	指定管理料 (エネルギー価格高騰影響分)	-	27,737,445	27,737,445		
	入場料等収入	141,314,000	57,185,335	△ 84,128,665		
	広告収入	3,583,000	3,513,500	△ 69,500		
	刊行物販売収入	328,000	320,450	△ 7,550		
	食堂使用料等収入	2,249,000	2,276,151	27,151		
	友の会会費収入	1,200,000	682,000	△ 518,000		
	補助金収入	24,000,000	30,099,830	6,099,830		
	雑収入	101,000	171,290	70,290		
計	529,222,000	481,960,971	△ 47,261,029			
支出	人件費	94,248,000	103,364,410	9,116,410	《勤務体制》 正職員 6名 市派遣職員 2名 嘱託職員 3名 臨時職員 6名 ・人件費 正職員を1名及び臨時職員を6名減員した一方、市派遣職員（アートディレクター）及び嘱託職員が1名増員になったことにより、計画を上回りました。 ・光熱水費 エネルギー価格の高騰による電気料金及びガス料金の値上げのため、計画を大きく上回りました。 ・委託料及びその他 計画にシステムの導入を上げましたが導入に至らず、また、その利用料も不要となり、委託料及びその他が計画より減少となりました。 ・委託・提案事業費 開館40周年を記念した事業やコロナ禍により中止・延期した事業を4年度に実施したことなどから、前年に比べて大幅に増加しましたが、計画よりも抑えることができました。 ・一般管理費 指定管理者である公益財団法人四日市市文化まちづくり財団の全ての事業で支払うべき租税公課及び一般管理費を各事業収入状況で按分したものを計上しています。	適
	管理費	189,098,000	212,025,258	22,927,258		
	消耗品費	3,457,000	4,056,709	599,709		
	消耗什器備品費	800,000	1,666,780	866,780		
	燃料費	103,000	187,146	84,146		
	印刷製本費	580,000	582,295	2,295		
	光熱水費	33,959,000	61,186,108	27,227,108		
	修繕料	9,100,000	8,190,490	△ 909,510		
	通信運搬費	1,508,000	1,342,301	△ 165,699		
	広告料	-	-	-		
	手数料	170,000	269,223	99,223		
	保険料	958,000	1,043,680	85,680		
	委託料	131,636,000	128,750,059	△ 2,885,941		
	賃借料	3,243,000	3,544,545	301,545		
	その他	3,584,000	1,205,922	△ 2,378,078		
	委託・提案事業費	222,932,000	189,506,676	△ 33,425,324		
	一般管理費	20,886,000	19,170,040	△ 1,715,960		
計	527,164,000	524,066,384	△ 3,097,616			
収 支	2,058,000	△ 42,105,413	△ 44,163,413			
自主事業	収入	-	-	-	自主事業なし	-
	支出	-	-	-		
	収 支	-	-	-		

総合コメント

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症による貸館の停止等の措置が行われず、開館40周年記念等事業の開催数や来館者数、利用料金収入等の数字が増加していることをみると、コロナ禍で大きく打撃を受けた文化事業が回復に向かっていくとみることができます。しかし、開催事業の入場者数は目標を下回ることが多く、観客の意識はまだ以前ほどの意欲がなく慎重なことがうかがわれます。

収入については、事業の実施数が伸びたことにより利用料金や補助金が計画値を上回り、また、光熱費の高騰に伴う指定管理料の精算もありましたが、入場料収入が大きく下回ったことが影響し、収入全体では計画を47,261,029円下回りました。

なお、令和3年度の新型コロナウイルス感染症拡大の影響による減収分や対策に係る支出が増えたことをふまえ、指定管理料の精算を令和4年度に行いましたが、年度が異なるため上記収支には含んでいません（精算額8,739,480円）。

支出は、委託・提案事業費が計画より減少したことが影響し、計画より3,097,616円抑えることができました。

事業収支としては、44,163,413円の赤字となっており、前年度に続く赤字となります。アフターコロナにあって、今後はさらに文化事業の回復が見込めることから、入場者数の増加が期待されます。以前の状態に完全に戻るのには厳しいかもしれませんが、これまで培ってきた経験を活かし、文化・芸術に生で触れる魅力の発信と優れた事業の開催に努めるとともに、収支バランスを意識して取り組んでいくことを求めます。

令和4年度 四日市市文化会館 運営状況 チェックシート①-2

項目	事業分析	適否判断	
利用実績	<p>来館者数及び各施設の平均日数利用率とも計画を下回りましたが、来館者数は施設全体で333,655人となり、前年(205,292人)を大幅に上回りました。また、各施設の平均日数利用率についても73.9%となり、前年の58.9%を上回りました。</p> <p>これらは、新型コロナウイルス感染症の影響から回復傾向にあるとみることができます。</p> <p>一方、委託・提案事業のうち実施できたホール事業33事業の入場率は47.1%で、計画値72.0%を下回りました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策としての貸館停止等の措置がなかったことから、各施設の自主的な使用(貸館)は回復傾向にあります。市民の文化芸術イベントを直接鑑賞するという意識は、まだまだ高まっていないように見受けられます。</p> <p>こうした状況を踏まえ、来館者が安心して来場できるサービスを第一としつつも、より多くの方に来場していただけるような工夫のある取組みを求めます。</p>	適	
事業収支	収入	<p>利用料金収入については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策としての貸館停止等の措置がなかったことから、計画を上回りました。しかし、入場料収入については、目標入場者数を下回った事業が多く、計画を大きく下回りました。</p> <p>利用料金の実績からみると新型コロナウイルス感染症からの回復がうかがわれる一方、入場料の実績では、事業を開催してもまだ観客の出足が鈍いことが反映しているとみられます。</p> <p>補助金収入については、補助金対象の5事業を実施したことから、前年を大きく上回りました。</p> <p>また、光熱費の高騰分について、指定管理料を精算しました。</p> <p>利用料金(貸館)収入の増加はもちろんです。市民の文化芸術イベントを直接鑑賞するという意識を高めるような事業を実施し、入場者数を増やすことで、入場料等収入を増加させることを期待します。</p>	適
	支出	<p>エネルギー価格の高騰により光熱水費が計画値より大きく増加した一方で、委託・提案事業費を計画値よりも大きく抑えることができたことから、支出全体の実績は、計画値を下回ることができました。</p> <p>委託・提案事業費は、指定管理者が事業実施するために必要な費用ですが、支出内容を精査するとともに、相手方と適切に契約締結交渉をし、適正な代価を支払うことで、今後とも経費の節減を求めます。</p>	適

令和4年度 四日市市文化会館 業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	4/4書面確認	仕様書通りに行われている	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	随時 書面確認	消防法、建築基準法に定められた通り行われている	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	3/31・5/15書面確認	仕様書通りに行われている	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	3/31・5/15書面確認	仕様書通りに行われている	適
	意思疎通	市と指定管理者との責任者との間で十分に連絡がなされているか	毎月の連絡調整会議及び随時	十分に情報共有が行われている	適
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	4/4現地確認	仕様書通りに行われている	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	3/23現地確認	仕様書通りに行われている	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	4/4現地確認	仕様書通りに行われている	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	4/4現地確認	仕様書通りに行われている	適
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	随時 書面確認	直ちに報告がなされた	適
		事故等の報告書が提出されたか	毎月 書面確認	仕様書通りに行われている	適
	施設使用許可	施設の使用許可が適切に行われているか	毎月 書面確認	条例通り行われている	適
	利用料金の徴収	利用料金が適切に徴収されているか	毎月 書面確認	条例通り行われている	適
	備品の管理	備品等の管理が適切に行われているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
目的外使用許可の申請を行ったか		随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適	
清掃業務	清掃	清掃は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
警備保安業務	警備等	業務が計画書に基づいて実施されているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
舞台管理操作等業務	管理等	業務が計画書に基づいて実施されているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
展示棟管理業務	管理	業務が計画書に基づいて実施されているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
植栽管理業務	樹木管理	剪定・消毒時期等は適切か	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
樹木管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
環境測定業務	測定	業務が計画書に基づいて実施されているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
ボイラー排ガス測定業務	検査	業務が計画書に基づいて実施されているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
電気機械設備運転保守管理業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
冷暖房空調給排水設備等運転保守管理業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
舞台設備機構保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
舞台照明設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
舞台音響設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
消防用設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	消防法に定められた通りに行われている	適
市有建築物定期点検	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	建築基準法に定められた通りに行われている	適
吸収冷温水機保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
エレベータ保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	建築基準法、仕様書通りに行われている	適
自動制御機器保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
非常用発電設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
自動ドア保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
パッケージ型空調機保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
構内交換電話設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
展示パネル保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
ピアノ保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
映写機等保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
自家用電気工作物保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
高窓開閉装置保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
ポンプ保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
直流電源保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
臨時駐車場除草業務	除草	除草は確実にされているか	随時 書面確認	仕様書通りに行われている	適
文化会館催物情報提供業務	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	随時 HP確認	仕様書通りに行われている	適

総合コメント

法令等の遵守及び指定管理者協定書等に基づく業務計画等の実施について、適正に履行されています。各種計画書、報告書等も期限までに提出されており、職員の配置、設備機器等の保守・管理、保険の加入等について、適正に履行されています。また、備品の管理について、備品台帳との照合、備品ラベルの整備、廃棄備品の整理などが行われました。

令和4年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	1	文化を担う人材の育成・支援	学び舎音楽会 14回	小学校 12校 中学校 2校 5月～11月 総鑑賞者数 2,934人	アーティストバンク登録者などを学校に派遣し、小中学生が「生」の演奏を聴く音楽鑑賞の機会を提供しました。 今年度もコロナ禍での開催でしたが、ステージを2回に分け、生徒の人数を少なくするなど感染症対策の工夫をして実施しました。 中学校においては、セントラル愛知交響楽団によるクラシックの演奏会を、感染症対策を行い、実施しました。	適
	2		高校演劇連携事業 (バックステージツアー)	第2ホール 5月3日 参加者数120人	市内高校の演劇部の生徒を対象に、舞台の設備を知ってもらう講座を開講し、多くの生徒に参加してもらいました。	適
	3		ハートグローバルミュージックアウトリーチプログラム	第1ホール 8月13日、14日 総参加者数154人	アメリカ・カリフォルニア州にあるミュージックアウトリーチ団体による指導で、歌唱、ダンスのワークショップと簡易な発表公演を実施しました。	適
	4		財団ミニギャラリー 「彩木画展」	第4展示室 8月23日～28日 入場者数300人	四日市市及び三重郡に在住又は在勤者を対象に公募し、趣味の作品やコレクションなどの発表及び活動の場を提供するとともに、初めての展示について、財団職員が助言・協力し、個人や地域の文化団体等の育成を図りました。	適
	5		おやじバンド合戦	第2ホール 9月10日 応募総数38組 予選通過10組 入場者数230人	予選会を勝ち抜いた10組が日ごろの成果を披露しました。	適
	6		Yokkaichi Teen's Music Fes 2022	第2ホール 9月11日 応募総数21組 予選通過10組 (2組欠席) 入場者数143人 配信観覧19人	10代の若者たちのための音楽フェスを実施しました。 本選出場8組 (2組欠席)とゲストアーティスト1組の若さ溢れる熱い演奏で、将来への期待が高まりました。	適
	7		第11回四日市市民オペラ 「ラ・ボエーム」	第1ホール 11月26日、27日 総鑑賞者数1,000人	オーディションで選ばれたキャスト陣や一般市民による合唱団、又オーケストラに四日市交響楽団を迎え、G・ブッチェーニの名作「ラ・ボエーム」を上演しました。	適
	8		第38回四日市文芸賞	表彰式 第3ホール 12月10日 応募作品86点	市民の文芸活動の向上と啓発を図るため、中学生以下のジュニアの部を含め、各部門で作品を募集し、審査、表彰するとともに、入選作品を作品集として発行しました。	適

令和4年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	9	優れた芸術文化を鑑賞する機会の確保 (ホール事業)	BIG BAND FESTIVAL in Yokkaichi (JAZZフェスティバル関連事業)	第1ホール 4月9日 入場者数480人	日本の伝統芸能やクラシック音楽、演劇など市民の関心に応じた様々な分野の優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供しました。 地方では鑑賞の機会が少ないような公演、質は高いが採算性が低く民間が取り組まないような公演も実施したほか、若者や子どもなど若年者層を対象とした事業も実施しました。	適
	10		第17回文治まつり 【共催】三重テレビ放送㈱	第1ホール 4月15日 入場者数465人		適
	11		ダンス公演 ダンスエンターテインメント 集団梅棒公演	第2ホール 4月19日 入場者数210人		適
	12		こどもファミリープログラム 児童音楽会 ピアノと砂のファンタジー サンドアート	第2ホール 5月21日 入場者数264人		適
	13		加藤昌則の世界の時間旅行 (おんがく)	第2ホール 5月29日 入場者数165人		適
	14		AIコンサート 【共催】㈱サンデーフォーク プロモーション	第1ホール 6月19日 入場者数1,662人		適
	15		瀧川鯉斗独演会	第2ホール 6月25日 入場者数335人		適
	16		歌劇「400歳のカストラート」	第1ホール 7月10日 入場者数401人		適
	17		松竹歌舞伎舞踊公演	第1ホール 7月14日 入場者数482人		適
	18		演劇公演 カムカムミニキーナ「ときじく」公演	第2ホール 7月23日 入場者数177人		適
	19		ゴスペラーズコンサート 【共催】㈱ジェイルハウス	第1ホール 7月30日 入場者数1,122人		適
	20		「ピアノの森」 ピアノコンサート2022 【共催】㈱イープラス	第2ホール 8月13日 入場者数433人		適
	21		KUNIKEN&知多市民オーケストラ ファミリーコンサート	第1ホール 9月4日 入場者数202人		適
22	午後のコンサートシリーズ 作曲家加藤昌則のおトークな コンサート ゲスト 米良美一	第2ホール 9月14日 入場者数137人	適			
23	Ms. 00JAコンサート 【共催】㈱サンデーフォーク プロモーション	第1ホール 9月23日 入場者数632人	適			

令和4年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	24	優れた芸術文化を鑑賞する機会の確保 (ホール事業)	シネマオーケストラコンサート チャップリン「街の灯」	第1ホール 10月2日 入場者数273人	日本の伝統芸能やクラシック音楽、演劇など市民の関心に応じた様々な分野の優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供しました。 地方では鑑賞の機会が少ないような公演、質は高いが採算性が低く民間が取り組まないような公演も実施したほか、若者や子どもなど若年者層を対象とした事業も実施しました。	適
	25		アンサンブル金沢JAZZコンサート	第1ホール 10月9日 入場者数303人		適
	26		玉置浩二コンサート 【共催】㈱サンデーフォークプロモーション	第1ホール 10月14日 入場者数1,617人		適
	27		午後のコンサートシリーズ 1966カルテットザ・ビートルズクラシック	第2ホール 10月19日 入場者数190人		適
	28		劇団四季公演「ロボット・イン・ザ・ガーデン」 【共催】四季㈱	第1ホール 10月26日 入場者数836人		適
	29		こどもファミリープログラム 水嶋一江&ストリングラ フィ・アンサンブル ①「糸の森の音楽会」 ②「森の記憶」 【共催】子ども文化NET	第1ホール 10月29日 入場者数①181人 ②175人		適
	30		声優朗読劇 フォアレゼン ～あの坂の向こう～	第2ホール 10月30日 入場者数463人		適
	31		四日市能 能 大槻能楽堂 狂言 野村萬斎	第1ホール 11月3日 入場者数491人		適
	32		避難訓練 栗コーダーカルテットコンサート	第2ホール 11月19日 入場者数141人		適
	33		加藤登紀子ほろ酔いコンサート	第2ホール 11月20日 入場者数404人		適
	34		【再掲】 第11回四日市市民オペラ 「ラ・ボエーム」	第1ホール 11月26日、27日 総鑑賞者数1,000人		適
	35		小野田有紗 ピアノ・リサイタル	第2ホール 12月11日 入場者数353人		適
	36		第11回 ニューイヤーコンサート2023 【共催】四日市クラシックファンクラブ	第1ホール 1月10日 入場者数750人		適
37	でたらめな神話 演劇公演 (三浜文化会館連携事業)	第1ホール 1月10日～11日 入場者総数170人 配信観覧71人	適			

令和4年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	38	優れた芸術文化を鑑賞する機会の確保 (ホール事業)	しんみゆ幕末歌劇 新選組 (三浜文化会館連携事業)	第2ホール 1月14日～15日 入場者総数575人 配信観覧204人	日本の伝統芸能やクラシック音楽、演劇など市民の関心に応じた様々な分野の優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供しました。 地方では鑑賞の機会が少ないような公演、質は高いが採算性が低く民間が取り組まないような公演も実施したほか、若者や子どもなど若年者層を対象とした事業も実施しました。	適
	39		石井琢磨・菊池亮太 ピアノジョイントコンサート	第2ホール 1月22日 入場者数419人		適
	40		さだまさしコンサート	第1ホール 3月18日 入場者数1,707人		適
	41		MONO公演 「なるべく派手な服を着る」	第2ホール 3月26日 入場者数171人		適
委託・提案事業	42	優れた芸術文化を鑑賞する機会の確保 (子どもの文化鑑賞機会の充実事業)	【再掲】 ダンス公演 ダンスエンターテインメント 集団梅棒公演	第2ホール 4月19日 招待者数39人	ホール事業の一部について、気軽に子どもたちが芸術鑑賞できるように、学生料金を設定しました。 また、クラシックコンサートなどの客席の一部について、学校をとおして子どもたちを招待しました。	適
	43		【再掲】歌劇「400歳のキャストラート」	第1ホール 7月10日 招待者数34人		適
	44		【再掲】松竹歌舞伎舞踊公演	第1ホール 7月14日 招待者数23人		適
	45		【再掲】演劇公演 カムカムミニキーナ「ときじく」公演	第2ホール 7月23日 招待者数23人		適
	46		【再掲】アンサンブル金沢 JAZZコンサート	第1ホール 10月9日 招待者数16人		適
	47		【再掲】四日市能 能 大槻能楽堂 狂言 野村萬斎	第1ホール 11月3日 招待者数30人		適
	48		【再掲】MONO公演 「なるべく派手な服を着る」	第2ホール 3月26日 招待者数26人		適

令和4年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	49	四日市市の個性を生かした事業	【再掲】第17回文治まつり 【共催】三重テレビ放送㈱	第1ホール 4月15日 入場者数465人	初代“桂文治”の墓が四日市にある縁からその功績を顕彰した落語会「第17回文治まつり」を、三重テレビ放送㈱との共催で実施しました。	適
	50		萬古展示 四日市萬古の父・山中忠左衛門の夢	第2展示室 4月30日～6月5日（33日間） 入場者総数174人	地場産業である萬古焼への理解と造詣を深めてもらうため、開館当初より継続している展示事業であり、明治期に地場産業としての四日市萬古の基礎を築いた山中忠左衛門（山忠黨）に関わりのある職人たちの作品を中心に展示を行いました。	適
	51		萬古作家のお茶碗でお茶を楽しむ	洒翠庵（立礼席） 8月2日～31日（26日間） 2月1日～28日（24日間） 入場者総数1,182人	萬古焼の魅力発見や作家自身の研鑽の機会とするとともに、市民に茶室「洒翠庵」の魅力と茶道への興味を持ってもらうため、現代萬古作家の作品を展示し、来館者が好みの抹茶碗を選んでお茶を楽しむ事業を提供しました。	適
	52		企画展 伝統工芸に未来のヒカ리를展	第2展示室 7月16日～9月4日（44日間） 入場者総数911人	開館40周年を記念した特別企画展として、9人の女性伝統工芸職人が集まったグループ、凧丸の作品展を実施しました。	適
	53		企画展 伝統工芸に未来のヒカ리를展 ワークショップ ①手拭い絞り染め体験 ②手すき和紙でバラ作り ③型染めうちわ作り ④ストラップ作り ⑤筆の穂先仕上げと大書体験 ⑥漆絵付け体験 ⑦だるまキーホルダー絵付け体験 ⑧組紐キーホルダー体験	三浜文化会館 7月17日～31日（4日間） 参加者総数104人	伊勢型紙、豊橋筆、美濃和紙、伊勢一刀彫等の作品展示に加え、アニメーションとコラボしたプロジェクションマッピング作品の展示もを行い、観る人を楽しませる手法で作品群を紹介しました。 また、開催期間中に三浜文化会館で女性伝統工芸職人によるワークショップを行いました。	適

令和4年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	54	文化を創造する環境づくりのための事業	四日市JAZZ FESTIVAL 【共催】四日市JAZZフェスティバル実行委員会	市民公園ほか 10月15日～16日	市民による実行委員会を財団が支援し、コロナ感染拡大後、3年ぶりに市内12か所の会場で、ジャズ・ポップス・ロックなどのコンサートを開催しました。 開催当日は、四日市のまちで音楽が流れ、行き交う人々が気軽に音楽にふれる機会を創出しました。	適
	55		よんぶんジャズセミナー 田辺信夫の名曲との出会いシリーズ 「ビバップ (BeBop) ・スピードアップ」 ジャズの足跡をたどって	第4ホール 7月1日 参加者数55人	より幅広い視点で、包括的に文化に関心を持っていただくよう、音楽や演劇など舞台芸術のセミナーを実施しました。	適
	56		加藤昌則プロデュース クラシック文化向上企画	第2ホール 1月8日、2月11日、3月11日 参加者総数400人		適
	57		音楽鑑賞会 (アウトリーチ事業)	4小学校、1施設 11月17日、18日、2月18日 入場者総数1,260人	学び舎音楽会と同様の演奏会を実施しました。	適
	58		「よっかいちアーティストバンク」の募集	登録団体38団体 活用回数15回	アウトリーチ事業を始め、各種催物の出演や市民からのアーティスト照会に応えるため引き続き「よっかいちアーティストバンク」の募集を行うとともに、登録団体について各種文化事業での活用を図りました（令和4年度現在38団体が登録しており、延15回活用されました。）。	適

令和4年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	59	文化情報の受発信事業	情報誌「よんぶん」の発行	3月発行 A4版8頁 電子版発行	四日市の文化をつなぐ情報誌「よんぶん」をフリーペーパーとして発行しました。開館40周年記念特集として、「四日市市の文化芸術」について四日市市観光大使の花井悠希さん（ヴァイオリニスト）と森智広市長との対談の記事を掲載しました。また、四日市における文化芸術に携わる方々を紹介するコーナー「四日市の文化を創る人」では、NPO法人体験ひろば☆こどもスペース四日市の理事長、当財団の理事でもある水谷孝子さんにこどもの文化芸術等についてのインタビュー記事を掲載しました。	適
	60		「催物ごあんない」の発行	毎月15日発行 17,000部	毎月、文化会館や茶室「泗翠庵」、三浜文化会館で行われる事業の周知や文化会館で行われる文化団体の情報を自治会の組回覧やホームページへの掲載を通じて広報し、市民の文化への関心と来館者の増加を図りました。	適
	61		ホームページの更新	ホームページの更新 Instagramの開設 FacebookやTwitterなどの利用	事業の情報やチケットの売れ行き状況、貸館情報、駐車場状況に加え、新型コロナウイルス感染症対策に関する情報等をいち早く提供できるように、その都度ホームページの更新をするともに、Instagramの開設、FacebookやTwitterなどのSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を利用して情報発信に努めました。	適

総合コメント

「四日市市文化振興条例」および「四日市市文化振興ビジョン」を踏まえ、「市民の文化力と教養の向上に貢献すること」を総合的な基本方針に掲げ、文化を担う人材の育成・支援を始めとした事業が実施されています。新型コロナウイルス感染症による事業の中止や貸館の制限もなく、感染症対策を引き続き徹底しながら見送ってきた事業も実施し、かつ開館40周年の記念を飾ることができたことについて高く評価します。

・文化を担う人材の育成・支援

多感な子どもの時期に生の文化芸術に触れることが、将来の創造性豊かな人生を送る動機となり、また次世代への継承を促すことを目指して、小中学校14校で学び舎音楽会が実施されました。また近年好評のバックステージツアーを高校演劇部の生徒を対象に開催し、舞台芸術の裏側を体験してもらい、芸術をより身近なものに感じさせました。人材育成・支援の成果は短期間かつ数値で成果に表れにくいですが、今後も文化振興の重要な柱として実施に努める必要があります。

・優れた芸術文化を鑑賞する機会の確保

開館40周年記念事業やコロナ禍において見送ってきた事業を開催するなど、事業開催数は前年度から大幅に増加し、計33回の事業を実施することができました。また、市民の文化芸術イベントを直接鑑賞するという意識には慎重さが見受けられ、入場者数は計画を大きく下回りましたが、優れた芸術文化の鑑賞の機会を提供しようとする積極的な取組みは評価できます。

・四日市市の個性を生かした事業

コロナ禍で中止となっていた萬古焼の企画展示や恒例の文治まつりを再開することができました。萬古焼作家の制作茶碗を使った立礼席と企画展「四日市萬古の父 山中忠左衛門の夢」を開催しました。四日市の地場産業である四日市萬古にあらためて注目し、郷土を見つめ直すいい企画でした。また、開館40周年記念特別展示として、9人の女性伝統工芸職人のグループ「凜九」を取り上げた「伝統工芸に未来のヒカリを」展を開催しました。東海地域の工芸作品を新しい手法を用いて展示し、人気を得ました。また展示だけでなく、三浜文化会館でワークショップも開催し、関係施設と連携して体験もできる企画として、非常に有効で評価の高い事業でした。

・文化を創造する環境づくりのための事業

3年ぶりに開催したジャズフェスティバルのほか、音楽と演劇による舞台芸術セミナーは、市民の高い関心を集めました。アウトリーチ事業として小学校などで音楽鑑賞会を実施しましたが、今後も積極的なアプローチのもと、多様な舞台芸術の魅力を伝える取組みを期待します。

・文化情報の受発信事業

様々なメディアを活用した情報発信が実現できています。コロナ禍でさらに進んだSNSの活用など、容易で受け手に分かりやすい情報発信を引き続き求めます。

令和4年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート③-1

事業区分	通し番号	項目	参加者数等			収入		
			計画	実績	計画対比	計画	実績	計画対比
委託・提案事業	1	学び舎音楽会 14回	—	2,934人	—	1,000,000	1,000,000	0
	2	高校演劇連携事業 (バックステージツアー)	—	120人	—	280,000	151,710	△ 128,290
	3	ハートグローバル ミュージックアウト リーチプログラム	—	154人	—	1,530,000	1,500,000	△ 30,000
	4	財団ミニギャラリー	—	300人	—	24,000	6,000	△ 18,000
	5	おやじバンド合戦	—	応募総数38組 入場者数230人	—	1,157,000	356,950	△ 800,050
	6	Yokkaichi Teen's Music Fes 2022	—	応募総数21組 入場者数143人 配信観覧19人	—	—	—	—
	7	第11回四日市市民オペラ 「ラ・ボエーム」	2,060人	1,000人	△ 1,060人	21,002,000	15,639,850	△ 5,362,150
	8	第38回四日市文芸賞	—	応募作品86点	—	85,000	136,150	51,150
	9	BIG BAND FESTIVAL in Yokkaichi (JAZZフェスティバル 関連事業)	1,246人	480人	△ 766人	4,422,000	2,896,000	△ 1,526,000
	10	第17回文治まつり 【共催】三重テレビ 放送㈱	1,246人	465人	△ 781人	115,000	86,380	△ 28,620
	11	ダンス公演 ダンスエンターテイ ンメント 集団梅棒公演	374人	210人	△ 164人	3,735,000	1,468,890	△ 2,266,110
	12	こどもファミリープ ログラム 児童音楽会 ピアノと砂のファン タジー サンドアート	250人	264人	14人	501,000	567,280	66,280
	13	加藤昌則の世界の時 間旅行 (おんがく)	250人	165人	△ 85人	1,485,000	436,150	△ 1,048,850
	14	AIコンサート 【共催】㈱サンデー フォークプロモー ション	1,726人	1,662人	△ 64人	203,000	70,310	△ 132,690

令和4年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート③-1

事業区分	通し番号	項目	参加者数等			収入		
			計画	実績	計画対比	計画	実績	計画対比
委託・提案事業	15	瀧川鯉斗独演会	593人	335人	△ 258人	2,200,000	1,226,610	△ 973,390
	16	歌劇「400歳のキャストラート」	1,300人	401人	△ 899人	7,260,000	3,196,350	△ 4,063,650
	17	松竹歌舞伎舞踊公演	1,300人	482人	△ 818人	10,500,000	3,464,040	△ 7,035,960
	18	演劇公演 カムカムミニキーナ 「ときじく」公演	290人	177人	△ 113人	2,006,000	881,790	△ 1,124,210
	19	ゴスペラーズコンサート 【共催】(株)ジェイルハウス	1,726人	1,122人	△ 604人	202,000	114,000	△ 88,000
	20	「ピアノの森」 ピアノコンサート 2022 【共催】(株)イーブラス	475人	433人	△ 42人	4,000,000	96,064	△ 3,903,936
	21	KUNIKEN&知多市民 オーケストラ ファ ミリーコンサート	300人	202人	△ 98人	1,300,000	2,711,950	1,411,950
	22	午後のコンサートシ リーズ 作曲家加藤昌則のお トクなコンサート ゲスト 米良美一	250人	137人	△ 113人	1,485,000	1,284,130	△ 200,870
	23	Ms. 00JAコンサート 【共催】(株)サンデー フォークプロモー ション	1,726人	632人	△ 1,094人	202,000	20,400	△ 181,600
	24	シネマオーケストラ コンサート チャップリン「街の 灯」	750人	273人	△ 477人	10,250,000	848,740	△ 9,401,260
	25	アンサンブル金沢 JAZZコンサート	750人	303人	△ 447人	9,450,000	1,445,400	△ 8,004,600
	26	玉置浩二コンサート 【共催】(株)サンデー フォークプロモー ション	1,726人	1,617人	△ 109人	12,250,000	294,030	△ 11,955,970
	27	午後のコンサートシ リーズ 1966カルテットザ・ ビートルズクラシッ ク	250人	190人	△ 60人	22に含む	22に含む	22に含む
	28	劇団四季公演「ロ ボット・イン・ザ・ ガーデン」 【共催】四季(株)	1,726人	836人	△ 890人	50,000	64,770	14,770

令和4年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート③-1

事業区分	通し番号	項目	参加者数等			収入		
			計画	実績	計画対比	計画	実績	計画対比
委託・提案事業	29	こどもファミリープログラム 水嶋一江&ストリングラフィ・アンサンブル ①「糸の森の音楽会」 ②「森の記憶」 【共催】子ども文化NET	300人	356人	56人	506,000	828,520	322,520
	30	声優朗読劇 フォアレゼン ～あの坂の向こう～	400人	463人	63人	6,050,000	2,493,150	△ 3,556,850
	31	四日市能 大槻能楽堂 狂言 野村萬斎	960人	491人	△ 469人	6,672,000	3,602,350	△ 3,069,650
	32	避難訓練 栗コーダーカルテットコンサート	250人	141人	△ 109人	236,000	242,660	6,660
	33	加藤登紀子ほろ酔いコンサート	550人	404人	△ 146人	4,235,000	2,676,923	△ 1,558,077
	34	【再掲】 第11回四日市市民オペラ 「ラ・ボエーム」	7と同じ	7と同じ	7と同じ	7と同じ	7と同じ	7と同じ
	35	小野田有紗 ピアノ・リサイタル	290人	353人	63人	1,710,000	782,720	△ 927,280
	36	第11回 ニューイヤーコンサート2023 【共催】四日市クラシックファンクラブ	1,246人	750人	△ 496人	—	—	—
	37	でたらめな神話 演劇公演 (三浜文化会館連携事業)	180人	入場者数170人 配信観覧71人	61人	1,380,000	519,950	△ 860,050
	38	しんみゅ幕末歌劇 新選組 (三浜文化会館連携事業)	1,650人	入場者数575人 配信観覧204人	△ 321人	13,620,000	8,927,085	△ 4,692,915
	39	石井琢磨・菊池亮太 ピアノジョイントコンサート	593人	419人	△ 174人	5,280,000	2,049,050	△ 3,230,950
	40	さだまさしコンサート	1,786人	1,707人	△ 79人	15,379,000	15,271,880	△ 107,120
	41	MONO公演 「なるべく派手な服を着る」	593人	171人	△ 422人	4,592,000	1,519,950	△ 3,072,050

令和4年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート③-1

事業区分	通し番号	項目	参加者数等			収入		
			計画	実績	計画対比	計画	実績	計画対比
委託・提案事業	42	【再掲】ダンス公演 ダンスエンターテインメント 集団梅棒公演	—	子ども招待 39人	—	11と同じ	11と同じ	11と同じ
	43	【再掲】歌劇「400歳の カストラート」	—	子ども招待 34人	—	16と同じ	16と同じ	16と同じ
	44	【再掲】松竹歌舞伎 舞踊公演	—	子ども招待 23人	—	17と同じ	17と同じ	17と同じ
	45	【再掲】演劇公演 カムカムミニキーナ 「ときじく」公演	—	子ども招待 23人	—	18と同じ	18と同じ	18と同じ
	46	【再掲】アンサンブル 金沢JAZZコンサート	—	子ども招待 16人	—	25と同じ	25と同じ	25と同じ
	47	【再掲】四日市能 能 大槻能楽堂 狂言 野村萬斎	—	子ども招待 30人	—	31と同じ	31と同じ	31と同じ
	48	【再掲】MONO公演 「なるべく派手な服 を着る」	—	子ども招待 26人	—	41と同じ	41と同じ	41と同じ
	49	【再掲】第17回文治 まつり 【共催】三重テレビ 放送㈱	10と同じ	10と同じ	10と同じ	10と同じ	10と同じ	10と同じ
	50	萬古展示 四日市萬古の父・山 中忠左衛門の夢	750人	174人	△ 576人	2,250,000	18,010	△ 2,231,990
	51	萬古作家のお茶碗で お茶を楽しむ	(夏季・冬季 の利用客が少 ない時期に開 催)	1,178人	—	115,000	101,830	△ 13,170
	52	企画展 伝統工芸に未来のヒ カリを展	2,200人	911人	△ 1,289人	1,100,000	435,490	△ 664,510
	53	企画展 伝統工芸に未来のヒ カリを展ワーク ショップ	167人	104人	△ 63人	52に含む	173,250	—
	54	四日市JAZZ FESTIVAL 【共催】四日市JAZZ フェスティバル実行 委員会	—	28,000人	—	—	—	—
55	よんぶんジャズセミ ナー 田辺信夫の名 曲との出会いシリー ズ 「ビバップ (BeBop) ・スピード アップ」 ジャズの足 跡をたどって	100人	55人	△ 45人	50,000	59,000	9,000	

令和4年度 四日市市文化会館 事業の実施状況 チェックシート③-1

事業区分	通し番号	項目	参加者数等			収入		
			計画	実績	計画対比	計画	実績	計画対比
委託・提案事業	56	加藤昌則プロデュース クラシック文化向上 企画	700人	400人	△ 300人	1,256,000	731,180	△ 524,820
	57	音楽鑑賞会 (アウトリーチ事業)	—	1,260人	—	—	—	—
	58	「よっかいちアーティストバンク」の募集	—	登録団体 38団体 活用回数15回	—	—	—	—
	59	情報誌「よんぶん」の発行	—	3月発行 A4版8頁 電子版発行	—	—	—	—
	60	「催物ごあんない」の発行	—	毎月15日発行 17,000部	—	—	—	—
	61	ホームページの更新	—	随時	—	—	—	—

令和4年度 四日市市文化会館 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	毎月の連絡調整会議及び随時	十分に情報共有が行われている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	毎月 書面確認	点検票・受付票等を整備、保管している	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	随時 毎月 実地確認 書面確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	随時 毎月 電話連絡 書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	随時 毎月 電話連絡 書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時 毎月 実地確認 書面確認	適切に行われている	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	毎月 書面確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	随時 毎月 電話連絡 書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	随時 毎月 電話連絡 書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時 毎月 実地確認 書面確認	適切に行われている	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	毎月 書面確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	毎月 書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	随時 毎月 電話連絡 書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	毎月 書面確認	適切に行われている	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	毎月 書面確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	毎月 書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	随時 毎月 電話連絡 書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時 毎月 実地確認 書面確認	適切に行っている	適

総合コメント

設備・備品の維持管理については、仕様書のとおり適切に点検や保守が実施されています。点検や検査の結果、異常があれば、市は指定管理者から報告を受けて、実地確認のうえで協議を行い、必要な修繕等を実施したり、市の所管部署に伝達するなど、適切な対応が行われています。

令和4年度 四日市市文化会館 サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、利用料金の徴収	対応は迅速であったか	随時 利用者 アンケート	アンケート結果「4.0」	適
		説明の仕方・対応内容はよかったか		アンケート結果「4.1」	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	毎月 書面確認	「催物ごあんない」 毎月発行	適
		案内表示はわかりやすいか	随時 利用者 アンケート	アンケート結果「3.6」	適
		ホームページは見易いか	随時 HP確認	見易い	適
	受付・対応業務	担当者の接客態度は良かったか	随時 利用者 アンケート	アンケート結果「4.2」	適
		説明の仕方・対応内容はよかったか		アンケート結果「4.1」	適
		業務従業者は名札を着用しているか	随時 現地確認	着用している	適
	運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	毎月 書面確認	多彩な文化事業を実施している	適
	維持管理業務	施設・設備の保守管理業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	随時 現地確認	適切に管理されている
設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか				適切に管理されている	適
照明や空調は適切であったか			随時 利用者 アンケート	アンケート結果「3.9」	適
バリアフリー対応となっていたか				アンケート結果「3.6」	適
舞台(展示) スタッフの対応は良かったか				アンケート結果「4.5」	適
舞台(展示) 設備は適切であったか				アンケート結果「4.2」	適
照明設備は適切であったか				アンケート結果「4.1」	適
音響設備は適切であったか				アンケート結果「4.1」	適
楽屋は適切であったか				アンケート結果「3.9」	適
客席は適切であったか				アンケート結果「4.1」	適
ロビーは適切であったか				アンケート結果「4.2」	適
駐車場は適切であったか				アンケート結果「4.0」	適
レストランは適切であったか				アンケート結果「4.0」	適
清掃業務		整理整頓され、清掃は行き届いているか		随時 現地確認	アンケート結果「3.8」
		トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか		適切に管理されている	適
		清掃スタッフの対応は良かったか	随時 利用者 アンケート	アンケート結果「4.3」	適
安全管理業務		避難経路には障害物がないか	随時 現地確認	適切に管理されている	適
		警備や安全管理は適切か	随時 現地確認	アンケート結果「3.8」	適
		警備スタッフの対応は良かったか	随時 利用者 アンケート	アンケート結果「4.4」	適
外構・植栽管理業務		機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	随時 現地確認	適切に管理されている	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか		適切に管理されている	適
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか		適切に管理されている	適
		草刈りや除草はされているか		適切に管理されている	適
環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	随時 現地確認	適切に管理されている	適	
廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	随時 現地確認	適切に管理されている	適	
備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	随時 現地確認	適切に管理されている	適	

総合コメント

利用者アンケートの満足度の平均は、5点満点で4.2点となり、前年と同様に高い水準を維持していることは高く評価できます。なかでも、舞台、展示スタッフの対応に対する満足度が高くなっています。
意見・要望の複数意見として、利用料金の納付を振込可能にしてほしい、展示棟の壁の汚れや傷が目立つ、などでした。
今後、少しでも改善を進めていくとともに、好評価を得た事項に関しては誰もが続けられるよう職員間で共有し、リピーターの獲得、並びに新規利用者の増加に繋がるよう、おもてなしの気持ちを込めた対応を実践していく必要があります。